

熊本子ども囲碁便り103

2025.7.20

NPO法人熊本子ども囲碁普及会

ホームページ：<https://kumamotoiigo.jp>

メール：kumamotokodomoigo@yahoo.co.jp

Tel/fax：096-367-1707（佐土原子ども囲碁教室内14：00～17：00）

【 第54回熊本子ども囲碁交流大会 】

5月10日（土）熊本市食品交流会館において第54回熊本子ども囲碁交流大会を開催し、新しい学年での初めての大会を楽しみました。19路盤の部84名、13路盤の部3名合計87名の参加で午前中4局を戦いました。

全勝者は下記の通りです。

<19路盤の部>

岡崎奈津美（西合志南中2年）

猪山哲太（尾ノ上小小2年）

城戸一乃（尾ノ上小4年）

猪山睦太（尾ノ上小3年）

坂本鼓太郎（田迎西小6年）

鋤崎友子（あさぎり上小3年）

吉成志保（城東小1年）

小柳心乃（託麻西小3年）

山道うめ乃（泉ヶ丘小小5年）

鳥越あやか（富合小3年）

大会の様子



第46回少年少女囲碁熊本県大会段級位認定戦

7月6日（日）熊日本社において「第46回少年少女囲碁熊本県大会」が開催されました。（熊日主催）
気温が高く試合の合間には十分な水分を取り熱中症に気をつけながら午前中4局を戦いました。段級位認定戦は81名（19路盤78名、13路盤3名）が参加。全勝者10名に図書カード、全員にお菓子の詰め合わせがプレゼントされました。全勝者は下記の通りです。

<19路盤の部>

鋤崎大喜（あさぎり中1年）	鈴木理剛（大江小6年）	平山晴一（出水小3年）
富永隆斗（城山小5年）	蔵谷 紬（錦西小6年）	小柳心乃（託麻西小3年）
江上朔太郎（画図小1年）	本田 匠（画図小1年）	伊藤千有希（出水南小6年）

<13路盤の部>

有田樹生（隈庄小2年）

大会の様子



第46回文部科学大臣杯 少年少女囲碁熊本県選抜大会

7月6日（日）熊日本社で開催された代表選抜戦に小学生8名、中学生6名がエントリーし、トーナメントにより試合を行いました。小学生の部は岡崎鉄平くん（西合志東小3年）が優勝、準優勝に寛拓翔くん（画図小6年）。中学生の部は優勝 國松慶くん（帯山中2年）と準優勝 緒方彩夏さん（人吉一中2年）がそれぞれ全国大会の切符を手に入れました。

県代表4名は7月29、30日東京日本棋院で開催される全国大会に出場します。

國松慶くん

「今日は序盤が良かったので、中盤も打ちやすく楽しく打てた。全国大会は全力を出し切って、楽しんで打ちたい」

緒方彩夏さん

「今日は勝てるとは思わなかったのですが、2勝出来て嬉しかった。全国大会では1局でも多く勝てるように頑張る」

岡崎鉄平くん

「今日は勝てるとは思わなかったけど、勝てて嬉しかった。全国大会では1勝はしたい」

寛拓翔くん

「今日はとても緊張したけど、勝てて良かった。全国大会では楽しんで打ちたい」



國松くん・緒方さん・岡崎くん・寛くん

第49回 全国高等学校総合文化祭囲碁部門熊本県大会

5月24日（土）水前寺共済会館にて開催されました。（熊本県高等学校文化連盟囲碁・将棋部主催）
県下6校から37名が参加。
結果は下記の通りです。

＜男子個人戦＞

- 1位 熊本高校3年 宮本将伍
- 2位 真和高校3年 栗山莉一
- 3位 人吉高校3年 米田伊吹

＜女子個人戦＞

- 1位 熊本工業高校1年 島崎宇未
- 2位 熊本高校1年 佐々木杏

※代表5人は7月26、27日に香川県で行われる全国総文祭に出場することになります。



第49回 文部科学大臣杯全国高等学校囲碁選手権熊本県大会

6月14日（土）水前寺共済会館にて開催されました。（熊本県高等学校文化連盟囲碁・将棋部主催）
県下6校から35名が参加（内女子10名）。結果は下記の通りです。

＜男子個人戦 Aパート＞

- 優勝 熊本高校3年 宮本将伍
- 準優勝 人吉高校1年 桧垣奏太

＜Bパート＞

- 優勝 真和高校3年 栗山莉一
- 準優勝 人吉高校3年 米田伊吹

＜女子個人戦 Aパート＞

- 優勝 熊本工業高校1年 島崎宇未

＜Bパート＞

- 優勝 熊本高校1年 佐々木杏

＜男子団体戦＞

- 優勝 熊本高校
- 準優勝 八代高校

＜女子団体＞

- 熊本高校

※ 男子個人優勝2名と女子個人2名男子団体熊本高校と女子熊本高校は8月4日～6日に行われる全国大会（東京）に出場します。

宮本将伍くん、肥後本因坊 4連覇達成！

令和7年6月1日、第72期肥後本因坊戦三番勝負の第2局が行われ、宮本将伍肥後本因坊が西山浩介五段（元肥後本因坊、普及会正会員）を破り見事4連覇を達成しました。

2局とも戦いの連続で、西山五段にも面白い局面もあったが、最後は宮本肥後本因坊の読みの深さと手厚さが上回った。防衛した宮本肥後本因坊は「2局とも戦いの基だったが、その中でも厳しい手を打てたことが結果につながった」と笑顔で語った。（内田直也）



5年ぶりの再開！代表校決まる！

第18回文部科学大臣杯 小・中学校団体戦

コロナ以降休止となっていた小・中学校団体戦が6月15日（土）熊本市中央公民館ホールで開催されました。（主催：日本棋院）小学校は日吉小と戦った画図小、中学校の部は真和中和戦った出水南中がそれぞれ熊本県代表に決まり、7月27日、28日に行われる全国大会（東京）に出場します。



主将 城下令の子・副将 筧拓翔・3将 江上陽太郎



主将 下東海翔・副将 藏田健太郎・3将 大野蒼介

《 第4回 小・中学校団体戦 》

6月15日（日）学校団体戦選抜大会と同会場でクラス別交流戦を行いました。3名一組での編成が難しい場合、一名は混成を認めハンディ戦で3局を戦いました。小学校18校、中学校4校の参加（選抜校を含む）個人戦とは違う雰囲気の中で集中して対局。各パート優勝チームには図書カードが贈られ、個人の全勝者にはお菓子が贈られました。



会場の様子

優勝 Aパート	尾ノ上小A	(近藤直明・濱田翔太郎・近藤咲希)
Bパート	城山小	(川崎雄介・富永隆斗・森田真咲希)
Cパート	画図小A	(本田捺々・谷口雄真・大山魁斗)
Dパート	錦西小	(宇ノ木響流・蔵谷紬・宇ノ木沙羅)
選抜パート	出水南中	(下東海翔・藏田健太郎・大野蒼介)



Aパート



Bパート

No.	パート	チーム名
1	A	桜木東小
2		出水南小A
3		人吉一中
4		尾ノ上小A
5	B	桜木小
6		付属小
7		城山小
8		東町小
9	C	長嶺小
10		画図小A
11		あさぎり上小
12		玉陵小



13	D	田迎南小
14		尾ノ上小B
15		錦西小
16		出水南小B
17	選抜	画図小B
18		真和中
19		出水南中
20		真和中
21	選抜	画図小
22		日吉小

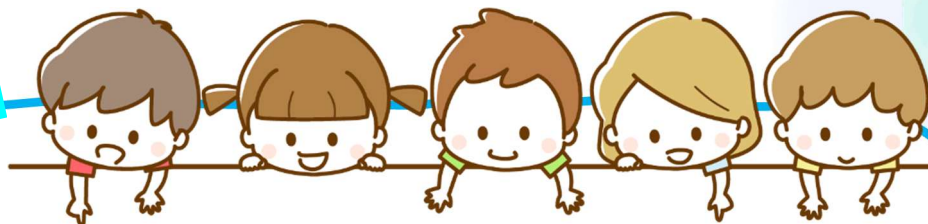


Cパート



Dパート

参加者の声



○ はじめてのだんたいせんおもしろかった。2ちょう1ぱいだからつぎは3しょうしたい。がんばる!

画図小B 1年 江上朔太郎

○ 3人でがんばってゆうしょうしました。私は3勝して図書カードももらってうれしかったです。強くなって来年も出たい。

画図小A 4年 本田捺々

○ 選抜戦で優勝することができてとてもうれしいです。東京の全国大会では今の基が通用しないと思うので毎日打って少しでも強くなりた。

画図小 6年 城下令の子

○ 主将ですごく緊張したけど勝ててよかったです。全国大会では頑張りたいです。

出水南中 1年 下東海翔

○ 2回戦まで3人(兄妹)とも全勝だったので、次も勝てるかな?と思っていたら負けました。ぼくは攻め方が弱かったのでもっと練習して強くなろうと思いました。

あさぎり上小 5年 鋤崎成也

○ 初めて囲碁大会に出ました。心配だったけど2回勝つことができたのでうれしかったです。これからも練習していろんな大会に出たいです。

錦西小 6年 宇ノ木沙羅

○ チーム全員で協力して勝つことができたのでうれしかったです。個人でも3勝できたから、来年も参加して3連勝したいです。

尾ノ上小 5年 近藤咲希

○ 個人では1勝でした。自分の失敗がチームの負けにつながりました。次の大会は勝ちたいです。

桜木小 5年 福永寛明

アンケート結果について

当法人では、3年前にアンケート調査しましたが、その後の変化を把握する観点から保護者の方を対象に4月アンケートを実施しました。結果につきましては、来年度以降の活動計画に反映する他、文化庁の「伝統文化親子教室事業」への事業報告に活用させていただきます。

皆さまのご協力ありがとうございました。

理事長 奥園惣幸

囲碁普及、子供の健全育成に高い評価

4月に実施した保護者へのアンケートの集計結果がまとまった。普及会の活動が、囲碁普及、子供の健全な育成に「大変役立っている」として、前回調査（2022年11月実施）に引き続き9割以上の保護者が高い評価をしている。

棋力向上についても、全員が何らかの効果を認めているが、特に、「かなり向上した」と評価した割合が前回の44%から68%に伸びている。また、棋力の向上とともに、効果があると言われている心身面の向上も軒並み、高評価の数字を伸ばしている。以下、評価の高い順に列举すると、集中力(50%)、自信がついた(50%)、落ち着き(35%)、協調性(29%)、礼儀(24%)の順になった。

開催頻度や対局数などの交流会運営については、現行運営を支持する意見が大半だったが、開催曜日を土日のいずれかにするかの設問ではほぼ半数に別れた。

囲碁便りについては、年6回を4回の発行回数を減らしたが、約9割が高評価をしており、掲載量等も適当であるとの意見だった。

3年前から開催している「歳の差50ペア碁大会」は、肯定的な意見が前回6割程度だったが、今回は9割まで伸びており、3回の実績で、高評価をもらえるまでに認知されたようだ。（有効回答54）

（奥園）

保護者からのご意見（一部抜粋）

<子どもの変化、成長について>

- ・我慢強くなり、気が長くなった。
- ・学校以外の子供の居場所が広がり、子どもの内面が豊かになる大変良い活動だと思います。
- ・異年齢の交流ができたり、他校の友達ができたり、何より囲碁が好きで楽しんでいることが一番良いなと思います。好きなことがたくさんあると豊かだなと思います。
- ・引っ込み気味の性格でしたが、教室のおかげで周りの子供達と仲良く過ごせているようです。
- ・親、学校以外の大人との関りが子どもの成長に大切だと考えているので、通わせて良かったと思っています。

<大会運営について>

- ・時間は、4回戦でこれは最適だと思います。
- ・子どもの対局中の待ち時間など運営の仕事でやれることがあれば、お手伝いできます。

<囲碁便りについて>

- ・ホームページでもカラーで確認できるので有難いです。
- ・毎回楽しみにしています。我が子が結果を出せない大会でも、同じ教室の子が掲載されていると嬉しく思い読ませていただいています。
- ・OB、OGの方の活躍などの話が聞きたい。

<歳の差50ペア碁大会について>

- ・歳の差を超えて交流でき、貴重な経験になっていると思います。
- ・我が子は毎年とても楽しみにしています。また、あのおじいちゃんとペアを組みたい！というほどです。

<今後の企画について>

- ・小学校で教えて頂く機会があれば嬉しいです。
- ・小学校でのクラブ活動や幼、保育園での囲碁がもっと広がってほしいです。
- ・熊本市以外でもイベントをしてほしいです。

碁を愛した人びと ～シリーズ①

織田信長 (1534～82)



信長といえば、桶狭間の快勝に象徴されるように、大変な冒険家と思われがちですが、本当はこの初戦をのぞけば極めて用意周到に、数においても環境においても必ず勝てるという立場に身をおいてから戦いを開始したのだそうです。

寂光寺(京都)の僧 日海上人(後の第一世本因坊算砂)に碁の指導を受け、碁道を諸大名に奨励し、信長自身も日海上人に五子の腕前だったと言われていいますから、相当な棋力だったと思われます。天下をとる迄の連戦連勝は、囲碁で学んだ兵法が役だったのかもしれませんが、最後に本能寺で無防備に非業の死を迎えたのは、勢いに乗った大ボカだったのでしょうか・・・。

＜シリーズを始めるにあたって・・・＞

今回から囲碁を愛した歴史上の人物を紹介することにしました。そのきっかけは、子ども囲碁普及会賛助会員の副島真一郎さん(70才)の蔵書にあります。副島さんは中学一年の頃、本や新聞で独学で囲碁を覚えられ、高校時代には全国高校選手権に県代表で出場する位に上達されたそうです。大学時代は囲碁部に没頭され、県庁退職後の今日まで県囲碁界の強豪として活躍されています。

副島さんのすごいところは棋力だけではなく、勉強を始めた頃からの、囲碁に関する出版物などを長年にわたり大切に保管されていることです。本が1600冊余、週刊囲碁や新聞の切り抜き詰碁などの小冊子、自分の打碁の棋譜2000局余等々。家の2部屋をこれらの蔵書が占めており、奥様から嫌がられているそうです。

その蔵書の中に囲碁新潮があり「碁を創った人」「碁を愛した人」シリーズがあることを知りました。

1973年10月号から1976年4月号までの28巻をお借りして読んでみるととても面白く、私一人では勿体無いので県内の愛棋家の皆様にもお伝えしたいと思った次第です。

子どもの皆さんにも読んで頂き「こんなすごい人も碁が好きだったんだ!」と囲碁を覚えたことを誇りに思ってもらったら幸いです。

NPO法人熊本子ども囲碁普及会 副理事長 渡辺利男



副島真一郎さん



大会日程の変更などがありますので、ホームページでご確認をお願い致します。

■■■ 賛助会員一覧

主旨に賛同いただき、今後も賛助会員として継続を賜りますよう心よりお願い申し上げます。
(2024年4月～2025年6月の賛助会員を掲載しています)

<法人会員>

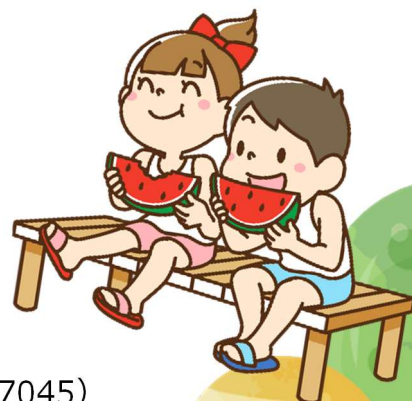
熊本電気鉄道(株)・壱の倉庫・熊本市退職校長会囲碁愛好会・(有)熊本産業・大江こども園
日本棋院玉名支部教室・たまきな幼稚園・佐土原子ども囲碁教室

<個人会員>

渡邊勉・貴志奈々・毛利秀士・越猪浩樹・竹屋純子・今村敬二・倉田千佳子・芦田司・薛淳元
笹口桂佑・石塚正司・鶴山繁實・五師功仁・五師源太郎・徳尾芳道・徳尾幸子・長田幸基
岡昭二・米田三千雄・田代妙子・磯田麗子・田坂照夫・松本寿美子・宮本典明・桑原五夫
奥村拓司・王玉徳・則松ケイ子・甲谷史子・平山博子・板崎京子・磯谷重和・福岡喜一郎
山城佐知・歌野洋輔・花田武久・鎌田聡・藤川雅朗・上野剛彦・内藤美恵・田上敏・金枝雅治
八塚敬子・田口信夫・泉美都子・中村寛・島田二美・元田龍一・片岡不可止・市来信子
坂口信春・坂口仁寿・井上維・安川俊文・坂田祇彦・岩下弘・坂田敏昭・蓑田耕太郎・富田和典
古森美津代・有田隆興・福山慎二・斉藤浩幸・布田昭・本田暁美・西川哲彰・田中信夫
安田節爾・高田若奈・有村裕・中拂達・藤崎幸次郎・下地明友・下地君代・中里勝・吉村知夏
岩本俊雄・定永達明・川上龍一・米田健一・國松禎明・副島真一郎・奥蘭晃・平江邦彦
内田直也 西山浩介・西山育子 (敬称略)

■■■ 各地の教室 . . . (アイウエオ順)

- 一新こども囲碁教室 (熊本市中央区新町 096-352-7639)
- 囲碁みそてんじん (熊本市中央区大江5丁目 090-8629-6103・080-1737-9298)
- 尾ノ上コミュニティセンターこども教室 (熊本市東区尾ノ上 096-340-8731)
- おやこ囲碁交流会 (熊本市南区出仲間 080-3376-0407)
- 熊本母と子の囲碁教室 (熊本市東区下江津 096-370-2263)
- 熊本西囲碁学習教室 (熊本市西区城山大塘 090-6779-5250)
- 佐土原子ども囲碁教室 (熊本市東区佐土原 096-367-1707)
- 城南こども囲碁教室 (熊本市南区城南町 0964-27-7505)
- 日本棋院玉名支部教室 (玉名市小島 090-3073-2104)
- 日本棋院人吉球磨支部教室 (人吉市合ノ原町 0966-28-3111)
- ヒカルの碁スクール「阿蘇」 (阿蘇市一の宮町宮地 050-3481-7045)



編集後記

小中学校囲碁団体戦が5年ぶり再開となりました。熊本県予選を普及会主催の団体戦と同日に開催、小中学校各1校の代表が決まりました。予選は小中学校とも2校の争いでしたが、どの対局も緊張感があり、手合差がある対局でも一生懸命に打っていた姿がとても印象的でした。この大会を機に学校内で囲碁が流行れば良いと思います。(内田)